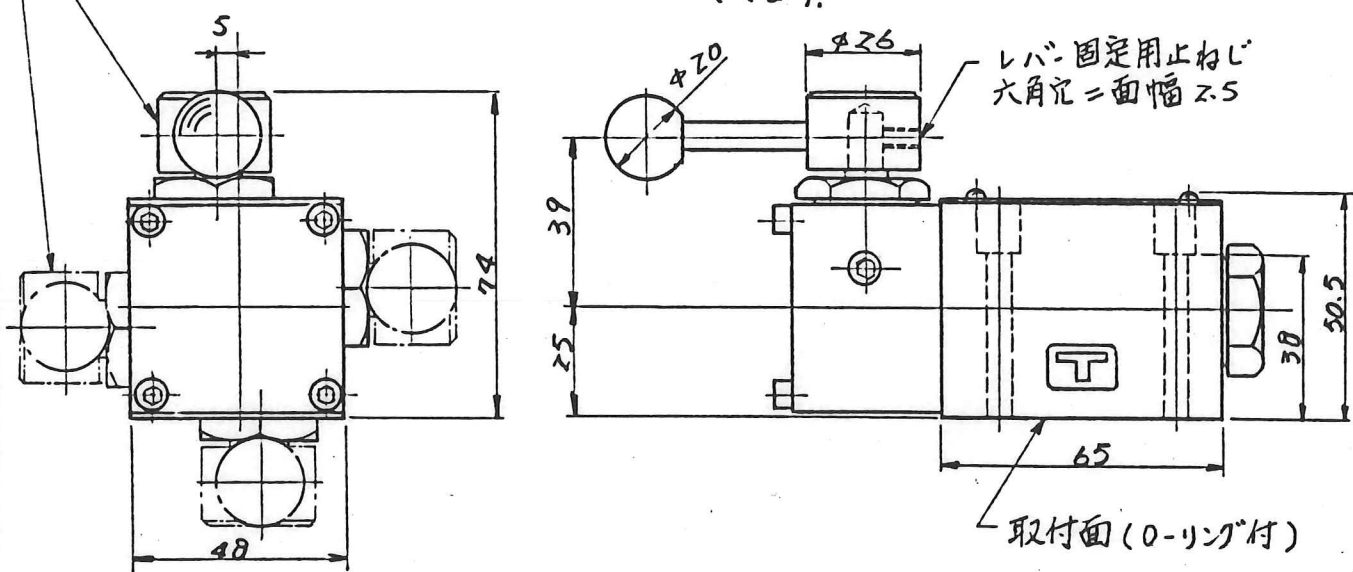


レバー位置は90°おきに変える
ことができます。

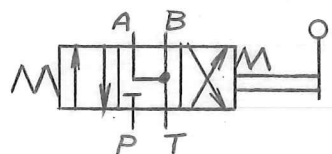
レバーの位置はレバー固定用
止ねじを緩めることにより、
円周上の任意の位置に変更
できます。

レバー固定用止ねじ
六角穴=面幅2.5

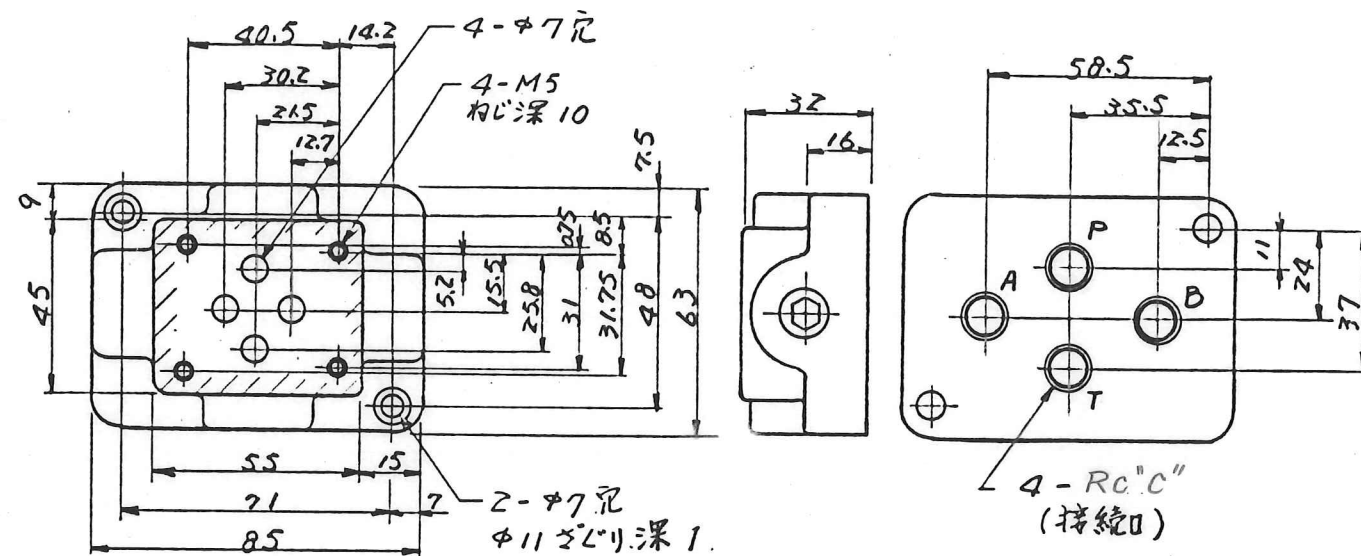


質量 ----- 1.8 kg

JIS 油圧図記号



サブプレート



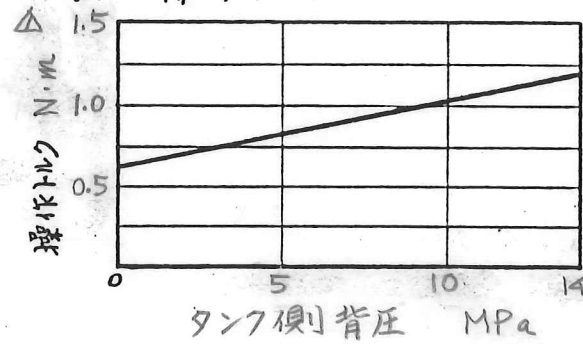
モデル番号	"C"	質量 kg
DSGM-01-30	1/8	0.8
DSGM-01X-30	1/4	
DSGM-01Y-30	3/8	

注) サブプレートをご使用の場合は上記モデル番号にてご注文ください。
なお、サブプレートをご使用にならない場合斜線部に相当する取付面を
6-S程度に仕上げてください。

SYM REVISIONS/DATE	日付 DATE	製図 DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.
	91-10-22	M.G	
SIGNATURE	承認 APPROVED	検図 CHECKD	形式 MODEL NO.
	井出 榎本		DMG-01-304-10
METHOD	三角法	THIRD ANGLE PROJECTION	名称 NAME
			手動切換弁
FILE NO.	1790M VA3 24832-5-0		1/2
	1790M VA3 24832-5-0		図番 DWG NO.

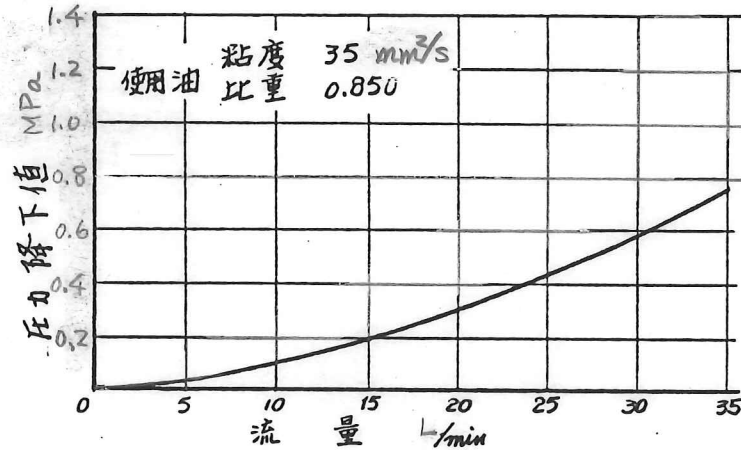
仕様

最大流量 ----- 35 L/min
 最高使用圧力 ----- 25 MPa
 タンク側許容背圧 ----- 14 MPa
 レバー操作トルク



最大レバー操作トルク ----- 20 N·m

圧力降下特性



1. 粘度変化に対しては下表の係数を乗じてください。

粘度	mm ² /s	15	20	30	40	50	60	70	80	90	100
	SSU		77	98	141	186	232	278	324	371	417
係数		0.81	0.87	0.96	1.03	1.09	1.14	1.19	1.23	1.27	1.30

2. 比重変化に対しては $\Delta P' = \frac{G'}{G}$ によってお求めください。
 但し、 $\Delta P'$ は上線図の値、 G は 0.850 です。

取付条件

タンクポートはサージ圧力が発生する管路に接続しないでください。

使用油

下記に示す作動油がご使用になれます。

いずれの作動油をご使用になっても仕様などには変わりありません。

石油系作動油 ----- JIS K 2213 の 2 種：添加タービン油の ISO VG 32 ~ 56 相当品をご使用ください。

合成作動油 ----- リン酸エステル系または脂肪酸エステル系をご使用ください。但しリン酸エステル系の場合にはシール類が特殊（ふっ素ゴム）となりますので、モデル番号の頭に「F-」を付してご指定ください。

水成形作動油 ----- 水-グリコール系または W/O 形エマルジョンをご使用ください。

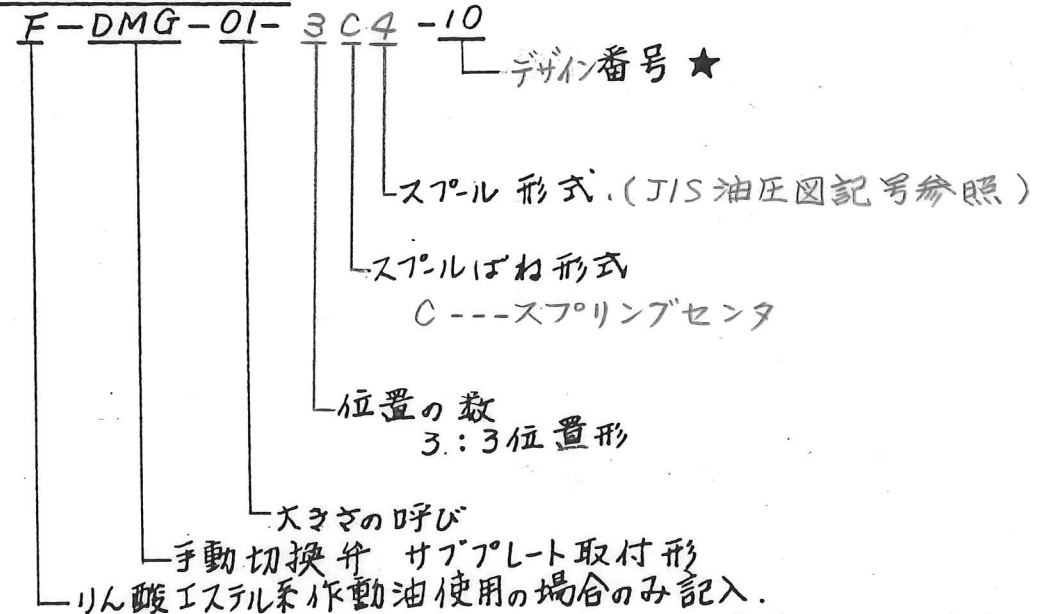
粘度と油温 ----- 粘度 15 ~ 400 mm²/s と油温 -15 ~ +70 °C の両条件を満足させる範囲でご使用ください。

異物の混入防止について

使用油中の異物はしばしば弁の正常な作動を防ぎますので、使用油を常に清浄（汚染度：NAS 12 級以内）に保つとともに 25 ミクロン以下の管路用フィルタをご使用ください。

付属品 取付ボルト（六角穴付ボルト）M5 × 45 L ----- 4 個

モデル番号の構成



★デザイン番号は変更することがありますが 10 ~ 19 の範囲では取付寸法の変更はありません。